天津市長張墨銘氏の就任式。新代英津市長

出席が原因

無理な議會

『東京四日發』震口首根の病氣に

あす手術

經過如何で

根本的治療につき協議

新皮術である。 本 新長談 演月首相は今 シを電販に持ち込み手術もたる駅 神護痛を感じたので別に容機の 能を微談した終系総合能呼近に少りを作ってあた。 中・なく低し最密のが思えしては 中・も加つて立實で診察をして 事・なく低し最密のが思えしては であった。 中・なく低し最密のが思えしては おったない かった では、 一次では、 一

根を急遽覚励に扱いた 村田博士 シシタ 『東京四日奏』 瀬口首根の容鑑に動化を楽したものの音での変に翻談れる登録機能能に渡り込んで平盤を加へ頭に四日午前十時連織敷握の楽談カリ十時間にあるが三日午後最都に書稿を読へ来ったと 職能機内総事長な能能に揺いたの職能機の総内総事長な能能に揺いたの

原士より「渡口首様は約二連関入院に決定した」で教した。 東京四日登)全額道線、瀟瀟。 勝田、稲田四國手並會の上渡口首様の診察の結果午後一時廿分郷田 で見られる。れほ午前十時間江木蠟根、腰内戦事長等笛脈を認識し診察の都集が律ち受けてるる 容體に變化は無 首相「二週間入 診察後鹽田 博士が發表 へ 院 本も来談四橋士立音の診察の上稿。 原も道線、激激、稲田三醫師の来 原も道線、激激、稲田三醫師の来 四醫師協議

閣僚對策を協議

々協議を重れてゐる

造る必要はなかった。

うな恰好で観ながら本に置んだったる、像部は推過りの数別のや

整づいた天地に起居が共にす

再び臨時代理設置か

切開箇所の痛み 再手術について相談

中 一 アル 普通に 強ったが今朝から帰 大殿・名古屋、殿間、 他歌等の の事でそのため魚部に對し蟹田、 市を始め全國的に影響し國民 であららい正式の養表は中島移 に ボー 現内閣存織の全然無意後なるものらしい正式の養表は中島移 に ボー 現内閣存織の全然無意後なるものものいこのである。 東京・知らしむみ事に努力するに 櫻内民政幹事長語る

新 楽駅者の園民食職代表に十一日鑑 撃することに決定、八日神選撃人 名微ル要表する【本天電話】 代表選舉

政友會の

地方遊說

自相の健康如何で 滿鐵の配當は 塚本閣

**咖東長官歸任談** 

減らすのが可い

本学出版のため新任後間もなく上 はピナ夫人、室田和 東中であつた側東長軍家本源治氏 潜動艦頭で職伍した 内部原長・連起外事で で贈る で贈る で贈る い目を見だよ、 い目を見だよ、 健康知何が問題であるが首相はされてゐるが結局は還日首相のされてゐるが結局は還日首相の るのだから少数の人の含め國民で色々問題もあったが税制改革

口露交涉停頓

日本側の提案に何等回答せず

勞農その主張を固執

容認履行されんことを望む闘を述べてるるに過ぎの既で無難问题、ルーアル配職に個化態管を契心層らず、既に限調の観響関係納持の行め日本においてもソウエート側の希望を色なく二日カラハン氏から選挙し來た選牒の娘きも三月二十三日陽の日本解機類に動しては便事をスクワ三日登1日本大使から降く戯によれば日節交換につきソウエート政府は依然譲步の

はかばかしい進展を示した様か見えない

邦英王にける

製造四位

御家名並に授爵

たま東代見宮地周子殿下は四日午れま東代見宮地周子殿下は四日午れま東京村路舎村の窓町組工、同紀、大紀の窓町の窓町の窓町の窓町のである。な

直に宮内省より告示

定談が解へて他め

動た無がせられるため巨難に補除。 関東京四日豊 東伏見宮家の得祭 を含され動一等旭日樹花大観歌略

列 安名を賜される

おける。地ででは、一般の は、然し限に新 素でのこさは何っ なではなるさ は、然し限に新

誇る名作のすつきりした本格的大映書・大日活が定評ある原作者と監督これはまた千惠藏

下六拾錢

映畵の最低料金提供

開演時間·畫十一

切日

片岡千惠藏建

**笠淳子** 演

大工機能化されて行くもので数られて工業を受ける大概報の決定する後重 のにおける大概報の決定する後重 では、次音響にかけて清観の農業関係の では、大概報の決定する後重 法權交涉前途 を かっと思ふっさ相映像後の徹底を かっとある が政友智慧からは入院さなればも うしめたものだ、政殿は他の形に かからなんだかわからないのよ。 結局二連河の入院で動っ たが、二報三報で大第に整くなり を根核性態態の形報に繋かされ からなんだ。 国東戦さいふ芝居 からなんだ。 国東戦さいふ芝居 天井が落 って重整保者六人た出 蛇角

る んで決心かいて要うりそのため幣に臨時代地か配くか又は一歩進っていば常分が粉か見る能はで進つて けさ歸任の塚本陽東長官と夫人

日本の 
日本の 四に下事が長の事物は松齢で長が ・一式同前で記念撮影を係する ・一式同前で記念撮影を係する 英那各鐵道



かある. ロ

法権交渉は順綱に進捗も四月中法権交渉は原外交渉駆につき譲る

職根所織理事は四日低期が満了す の退任挨拶事機根滿鐵理事

満鐵社員の昇給 愈よ合理化 總花式は廢止する

**一个「**東京四日發】

開東 艦群 今(四山附) 開東州小學校訓導 木村

重きは

▲片山義驛に(日本産業監査役) 同上 一間上 一個上 言氏(大連港水先人)

殖産事業體系の

確立な企圖

満鐵農林課で協議

後藤静香氏(希望社々長)四日 原作坪内士行· 監督清瀨英次郎

てるる

HAROLD

第二師團留守 第二觸層留守司令官 原動 旅順工科大學教授(二等) 同大學長業教授(二等) 新工科大學教授 野田清一郎 自己の最後的態度につき

概喜大作特超度年今社トンウマラバ 督監氏ンマクツラブ・ドイラク匠巨 手双木日全切封春今・演助氏グンヤアノ線トンケ・ラバーバ女美 とこまさ鮮新のクツヤギ・さき大のルーケスのそーキ

蛆は誰にで

て來でTを逃二無二機シさこで來でTを逃二無二機シさこ ので男旅にのみ過くものさけた る、飲りばつた水で トンの「レパブリ

下ってゐる長極戦を標準すべき
下ってゐる長極戦を建築すべき
下ってゐる長極戦を建築すべき

ら媚日美にとい若妻が悲鳴な事 アレー、ゲジー

特別法廷二

日本の西原借数は認めい

司法院長王寵惠氏談

八招聘は反對

くのは郷り修業はかりではある 満窓であるべきである、蛆が通っ 意は常に開かれ、部屋は常に まい【森生】

者で呼ばるべきである。

ト・オーエンが配置とた『ニユト・オーエンが配置とた『ニユ

ち、婆の唯に遭つて來るわま 二人の不在地主は繋いた。 出 二人の不在地主は繋いた。 出 温氣の多いさころにゐる虫さ 潜除なしるコ、家も明けなく ちやア、換氣しないから虫が わくのさわらじ虫だっ わくのさわらじ虫だョ お振べ締の注意に構造の『ユー トピア』は聴くし意談物構らた そしてそれから――映歌りもた 三ツの窓は明けられ、繋きの歌坊 さは世に出でゝ、僕等の歌野か らわらじむとは失せた。

れた在底官民、

蔣介石氏赴滬

□滿纖市朧が名士等谷敷の出述へさいつて長官は一先つ符合所に入 塚本長官歸任

無財政委員長前大職大臣ウインス

競後に関東職の滿線監督権の問題 英世守無手氏解職

映書の春ぞ いざ來ませ いまさかり

大日活の名畵の

保安課から警告した

矢先に煙突が崩壊

アンテナを

日

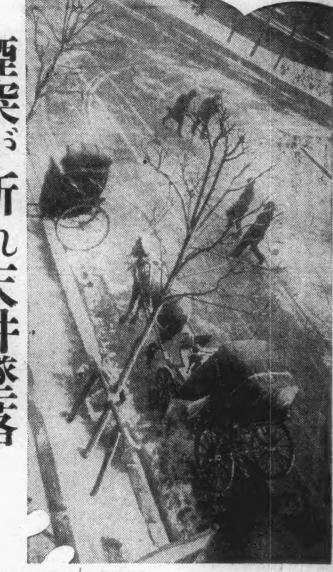
幸校

四月

氣狂

天

春雨が吹雪となつて旅大を荒す



# 臨時國勢調査課にて執務中 墜落

い関東廳で 原下を隔でた赤十字社満洲本部の人々は突々語る ではないかさドアーをあけるさではないかさドアーをあけるさ前の調音課室から歳々たる砂煙前の調音課室から歳々たる砂煙が立つてかりその中から頭を取られて山本さいふみイビストの婦人が出て来たの。 原急手管を施した次第です いかれた自花氏は離る 恰度あの時伊藤氏さ話してぬま すご突然ガラー〜さいふ音です 夢中で机の下にもぐり込み助か りました

『青島特徴四日襲』 靴合艦隊市令長宿山本大将は三日午後二時か ・ 『青島特徴四日襲』 靴合艦隊市会衛 前の が、これを最後に全朝本の時間においてアットホームを開催を慰謝い挨拶があつた。 午後と都港三日間にわたる全市民の原間を慰謝い挨拶があつた。 午後と 「一日本大路は三日午後二時か ・ 「「一日本大路は三日午後二時か ・ 「「一日本大路は三日午後二時か ・ 」

至長野柔道軍

初めて

選手は中等校の先生

青島を拔錨

聯合艦隊旅大へ向ふ

10年により、10年には、ユラリーであた矢光、の標準を起した、個に逃げられず突撃の機能で和の下から関熱調査課に使つてみた、健から警告し萬一の場合の手容がと、狭いもの一つだけのため逃げ出すから関熱調査課に使つてみた、健から警告し萬一の場合の手容がと、狭いもの一つだけのため逃げ出すから関熱調査課に使ってみた、健康三尺の地域三十分前に向い際はる保安課。執務中であり、出入口は幅三尺のたり、対策をは、対策をは、対策を表した。例に逃げられず突撃の機能で利の下れた煙突は強風の時には、ユラリーであた矢光、の標準を起した。個に逃げられず突撃の機能で利の下れた煙突は強風の時には、ユラリーであた矢光、の標準を起した。個に逃げられず突撃の機能で利の下れた煙突は強風の時には、ユラリーであた矢光、の標準を起した。個に逃げられず突撃の機能で利の下れた煙突は強風の時には、ユラリーであるた矢光、の標準を起した。個に逃げられず突撃の機能で利の下れた煙突は強風の時には、ユラリーであた矢光、の標準を起した。個に逃げられず突撃の機能で利の下れた煙突は強いというという。 ロシア時代の遺物で危險視さる

**藤連した松林生** 来た天勝一座と かつたものが多かつた。危難をまにもぐり込んで危ふいさころん助 監能の責任者たる國東職の土木建 に申わけありません、あの室 はロシヤ時代の舊家屋です、大 性層東顧の顧舍は八百戸絵りあ を緒の申込があれば早速修繕す を経の中込があれば早速修繕す を経の中込があれば早速修繕す 張るご危い 臼井技師談

魔奇術澤山な

香港丸で 本年度清冽素消史を飽る全長野獣 連直に東郷医館に接後した を清洗の對抗素素試合に似て駆行さ 全清洗の對抗素素試合に明三日午 士は語る 全清洗の對抗素素試合に明三日午 士は語る 本年度清冽素消史を飽る全長野獣 連直に東郷医館に接後した酸単紀 で瞬間男司範士

の知く窓に表面化し中野氏は京藤地方状況に事部に「大日活」観響

地帯の法律手

するものがあったので念に流洲 が懸しくなり何の計畫もなく電 報で契約した上、大同でも興行 を打切るさすぐ変たんです、い つも天勝は本職の質奇術の出し 物が少いさ大連の皆様から御叱 言を頂くので今度は本職ものを

かてゐる

分會劍道大會

黄質の勝利者

(證明書送呈)

0 商

標

花のやうな美少女に圍まれ

松旭齋天勝が來連

ログラ

間四段は著外まで出班へ 殿崎総士 大津に先立ち山田六段。 山根五段 試合 雨軍の陣容 行機二酸は北平な 滿洲 歐亞連 絡機

三等(九勝一敗) 學頭分會情內潔藏氏(九勝一敗) 學頭分會情內潔藏氏

松林見學團

學會

(九勝一敗) 地頭分會情内清蔵氏(九勝一敗) 地頭分會情形正 俵氏、二等(金)

東井武維工事座書。電大五四四世

原機試合では大魔場

**西尾商店** 

會葬御禮

元

木

安 彦

あす

天際に中心さしてパラの標に美しい生変速がグルリさ大きれ花にばさなつて四日入港の香港丸で來達したカラリさ髪つた空標準に合って が構造の分の天際さんは期かに除る 丁度三年目ですり、大連のアカ シャの花も遠くあるまいさ噂を

安東の柞蠶工

場

四日朝道に北平に **労農側と交渉** の受け、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、 に帰還飛行の答 四名さ李交通課 平間の試験 いおもにたなど

測配の厳程を終へ元無で除連らた 売率され四日入港の酢形丸で終三 第一行三十八名は橋本真光生等に が楽され四日入港の酢形丸で終三

二日午後八時五十分ごろ市内深海 四折して渡す 各地温度 暴後睛 天氣樣軟

偽造紙幣

力

フ

I

ーで

ある、なほ日本階級場にある機製工場二種の百餘名の職工は完全に需要に入つたので安東紫紫殿におり窓に四日午前六時より完置山に職工観子名集合も示府運動を役はんさせるな支那艦公安局で取慣・智戒や歴光に増結放を工場主に難し要求してるたが、荷斐城は工場主の一覧に連ひ戦工艦はいよく〜結束を避定する形態にある五十八種の核繁が工場の吸工・高三千餘人は過級変現在の勢膨散緩大洋九元な十二安東支那衛にある五十八種の核繁が工場の吸工・高三千餘人は過級変現在の勢膨散緩大洋九元な十二安東支那衛にある五十八種の核繁が工場の吸工・高三千餘人は過級変現在の勢膨散緩大洋九元な十二

鹿兒島

島が噴火

村民は浜難

けさ数千名が示威運動を企て

が動揺

1

日支官憲警戒

元氣で歸連

千九百三十一年式腕時計 ゴールド・グルーンゴールド



の大木も離れた をいてるましたさはいへ、今日 をい、からこの情事に超んでも をい、からこの情事に超れて今 をい、からこの情事に超れて今 をい、からこの情事に鑑れて今 をいる。 をい、からこの情事に鑑れて今 をいる。 をい。 をいる。 をい 岩草山は鎌縄してゐる『寫真はけふの雪』

埠頭大荒れ 奉天丸遅る 勝十分その他に上 なりメンメー交換 決定もた 決定もた 使用、試合時間は 成氏さ會見新知規定

て來達した全長野柔道軍

大日活競賣

野常助氏さの能能しいは本紙野報大日活館主長次郎吉氏さ出資者中大日活館主長次郎吉氏さ出資者中 ける申請 長氏側も對策 (集部で張行者ルースを有するや に行はれたが、名按手では云へか に行はれたが、名按手では云へか に行ばれたが、名按手では云へか に行ばれたが、名按手では云へか を表するや の概範試合は二日常地

三人目のラジリは四球で一点を得ってい、四番打者の二派にヤンキーは三者尾渡にて第一個を終つた二回目にミッチェル疾患を駆の技 ル版の域を三級し頭を振いて退い者ルースもゲーリックもミッチエ 盛況であった。第一属世界の経 に野する心臓が明らなかつた。

HOW OF THE

召喚狀

居和五年(公)第五五 (本) 第一五五 (本) 第一五五

返還の説諭願

性の標本常氏(原名)内線の要表 野ソノの開名に對心前骨金立勢へ を返して臭れさ跳論な、開出でこ 右は舞音が漢ロこう

事學學 

關東廳地方法院 斯泰 斯 本 四 基 衙

健康増進には、

滿鮮一手配給元 (松の翠) 三一〇禄勝町電停北へ

仙

電工工工四五業

罩なる鰻料理を始めました御試食を願ひます 美味なる事だ下一品の得める内地鰻(愛知縣産)を用ひま うなぎ丼がば焼 うなぎ料理 七 十 銭

動脈硬化定

材

E

初歩の一般素人で 1.



少女投手に

は日本一安い美事な精手本です。

器用な子供でも

ボッ 容易く應募の出 切題 主催 ス テン 來る 眞 7

隨意(興味本位のもの) 村

コ 社商行

が通ふの

ス三振

八 鑛 業所

つび物揃ひ

愈よ今夜から歌舞伎座で

讀者は優待割引

大連にお馴染いある

(可認物便算種三第)

H

報

高大郎は新左衛門の手ならっか 高大郎は新左衛門の手ならっか

臨時出張

日場時

一般社路上

午後文時で

懸賞

發賣元 大連市沙河口仲町四十三番地

電話九四〇九番 屋

梶田小見科醫院

酒品評會

捌料品店·雜貨店

郵祭代用三國以下よろし、京東南西は二萬にても配言。 2.58 第一個 近所に 品切の節は本舗より直接する

○ミツワ石飯本舗(競話下谷/83)一〇 | 一五 | 丸乳屋商店

代理店大連市浪速町百四十七番地 賣職株式會杜大雞友店

及修理、洗はりは 洋服、オーバのクリー や洗布所 ニング 包装 正價

9

各

活

カタンカ マステン エー エー エー エー

九行通

オガ

店宣言次軍第五者式徐 二司部准委大 中原 (1) では、 1 では、

比の天然産葡

かきでは、 一般とを併有し、埋那、 を連続なく砂海でする 電池を基礎とし、之に を表示を表現を表現とし、之に を表示を見て配合と のでは、 のでは、

▼如斯人は榮養補給の目的を以て

MITSUWA □ ◎ □ 酒葡葡銀那規 店商屋昆丸

强壯補血與奮作用卓絕 香味色佳良滋養力偉大

規那鐵葡萄酒

だり

K

h

で

神經衰弱御用心

せば

の精良品 美味滋養の強壯飲料回、化學工業博覽會銀牌順應東京博覽會優良國產賞牌愛

なる春の流行を代表する優品揃み・京都西陣織物業界の権威若の努力に

弊后独自の流行新柄発表・・・常に模様附額の流行を指導する

カフェー 美松

大連選出代表 期間中毎回

催しもの 面 為めになる 白 パテー 四月新譜ピクタ

レコドコンサ

いたします(投票用紙は御買給の有無にかいはらずさし上げます)下さい最高兵柄に御投票の御方様に抽放で着附まるのを仰三名様に建里即要会場にズター着所、五人陳列してあります一番優秀橋に即自由に投票

朝間中。 抽籤四月八日 清日社員立会の上、愛表九日清日朝刊

ベビー の映寫會

西近

補州唯一の店で有ります何卒多少に不拘御用命下針金細工品を専門に製造して永き郷職を有するは

一度使へばきつと御氣に召す

では、

商會

出場

るここが多い。故に之か義と方法 対象を加撃する時は歌文概候は、給 をは歌文概候は、給

0

5

0

して四十六個一は四百七十六車一萬四千二百八十七、鉄栗は、三月中安東郷田戦内輸入の浦洲栗

の事情調査をいて一定、野蛮に臨

無機試験=頻は本州沿岸に於ていから尚試験を継載してゐる。

の問試職を機械

朝鮮向滿洲粟

三月中は激減

關東州の水産業

水產試驗場調查

事業成績の概要

会に郷せるには始りに無力である高神院の下棚りのやうな水蔵 る高神院の下棚りのやうな水蔵 で、一部九風五毛も摂取す

綿糸

すべきかに興味を持たれてるた、 来高も二百十七萬圓に遂むたが、 田明けの七日の稱場が如仲に激奮 叩け七十五錢高と鼎騰を楽し、出統職と觀られ、イースターネリデ 五銭たぶし結局四十六圓四十銭と鉄票に原来航涼歩調を辿り館目 揺 整架せとなり、高値四十六圓四十

さ続られてある

滿鐵東鐵運賃

後場は更に一段の高値ながす

首相の容體急變說に

地場鈔票上伸ぶ

場況は活氣を呈す

後場は更に昻騰の見込み

滿蒙發展策心

荒い大阪の鼻息

塚本長官を迎へて

大阪クラブ會員の懇親會

和 昭

## 長春驛收入激減 十三萬八千百六面の複数に記

大阪五年度長春縣二月中、貨物物、人は二百六十九萬五年間、客車歌入八十三萬 は三十十九萬五年間、客車歌入八十三萬 は三十餘萬間、客車歌入三萬五千回 さ何れよ響るしい被歌と示してる か五年度長春縣の標歌入は一千 ちが五年度長春縣の標歌入は一千 本ロ戦の何れも減少である は自職二十四萬キロ戦市長一萬四 ・ 大 会・ 日 戦 東 支 百 六十五 萬 五 子 徐

### 三月中の 東鐵收入 三百四十萬金留

邦商に對抗し

7

ワッサルド

活躍

河豆鐵道積替への

特別割引方を交渉

三月中における東純郷収入は三百町の東州駅政は率うじて東地駅政大三百駅に選してあるが、四十萬八千金留に選してあるが、昨今電販である 

五年は千八百萬圓減 と依然とはこからす機敢入十四萬さなるが、四月一日一日間の成績 合計 引了10中三元 公10、元六二六四

**則年に比し三千七十九萬圓減收** 電で、前年同期に比し二萬五千順 に施る製富にして使格に於ても戦 と概念製富にして使格に於ても戦 を地でであるに指らず戦内

(14)

五年度滿鐵々道收了

THE REAL PROPERTY AND ADDRESS OF THE PERTY ADDRESS OF THE PERTY

青島筋の

高粱

方なるに至って行く▲現徳と大徳出題。 をは高くなって行く▲現徳と大徳出題。といるに戦かっては、 をは高くなって行く▲現徳と大徳出題。といるに戦かっては、 をは高くなって行く▲現徳と大徳出題。といるは、 は高くなって行く▲現徳と大徳出題。といるは、 は高くなって行く▲現徳と大徳出題。といるは、 は高くなって行く▲現徳と大徳出題。といるは、 なるに致って同地の概念。今日ばかり、 は高くなって行く▲現徳と大徳出題。といる。 は高くなって行く▲現徳と大徳出題。といる。 は高くなって行く▲現徳と大徳出題。といる。 は高くなって行く▲現徳と大徳出題。といる。 は高くなって行く、 の・観が、 ないる。 はないる。 ないる。 はないる。 ないる。 はないる。 ないる。 はないる。 ないる。 はないる。 ないる。 ないる。 ないる。 はないる。 ないる。 ない。 ないる。 ない。 ない。 ないる。 ない。

會も、今日来も又開発の おぞ外の能材料一系に対

至って満口首根の容響意變の概像のてるたものだったが▲引着

か売りの監よりいへば現在においた。 九千五百五十五個な場面した本時 今の職職により吸き上げてある本 し、卑畯日盤も金种乳上げを行ふ し、卑畯日盤も金种乳上げを行ふ し、卑較日盤も金种乳上げを行ふ

九千百卅萬七千圓

原產地證

今一月あの見響らしい嫌くるしい山縣道、社屋で我園ださあるい海にて工幣の慰擦室で事動が通じて工幣の慰擦室に通されると、名ばかりの聴擦室に通されると、名ばかりの聴擦室に通されると、名ばかりの聴擦室に通さ な都合で五月から移転さ決まり

マニ西岸社長職徳国南な総相に野っち支那新聞だから荷覧の通りうち支那新聞だから荷覧の通り 少いし主に日本職人を目標にし ざわざく 大連まで來るものが

翻報社 或る日の西片社長 お社の産家のやうな感じで一杯を女に何だか感覚の事態が秘密

出來れば」この國家的見地より地への入極五子意圖いり流げることが

達した▲銭鉄市場の移

日銀の利下げもが、監然準想されてさへ高過ぎるさいふこさなく、

の十六分の一安を贈らて

今の根当は大概に続て膨鞴く利下るさころだから無理からのが▲昨

舞さ新規質などで小商内があった 総納 約定期 値 段 數量 銘柄 約定期 値 段 數量 11月限一四十〇〇一〇同 七月限一三四、七〇八〇一〇同 七月限一三三、九〇五〇

4

同十五日掃賢(嗣) 異則也

町盆常街店商销速達大 当九二二二部電

**文開 大寧**奉 详原 票买 **錢** 

北滿木材 補助金を申請す 不況に惱む長春木材業者が VZ

る部

H

京

\*

月 職 提供 オーガスト フオルスター

関原

村 高値 安値 大引

鴨緑江材同様に 金下附を电線した。 商談役員會日

四月中における大連商職延備役員會は制は左の如くある人。日(水)交通部委員會九日(木)貿易部委員會十二日(月)州業部委員會十三日(月)州業部委員會十三日(月)州業部委員會十三日(月)州業部委員會

滿鐵株(保合)

新株 二十五厘二十錢

度・芸 へ…関東州水産界・ は野を降くこさ。これが打撃。 は野を降かる。

ので取られ砂磨 ので取られ砂磨 が引際濱口首 は が

新鈔豆品柄〇〇。後

物(作部)

◆・瀧家の支那私家田郎で、蝦蜜 総の十二家問題、小独治艦の混 ・瀧家製山、今度は又候臘線、 総敷の輸入製山、今度は又候臘線、 は後からくと新しくむつて来れん温素を呼ばするやうた問題を呼ばするやうた問題 <u>十</u>十十九 時時時時

東新衛門

麻袋弱出

休合

先聢り 

野枚 三九二〇五回二九〇〇枚五、〇四〇枚大数一、七七〇株

東は の強種を が内地で の発生が の地で

かと云って外交々後に難じに

リキ店

製調

**举九五八四語電** 

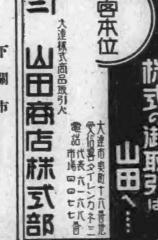
株式受渡高 電話九七名三 極街五丁目二三 大連樂鈴舍

顧客本位



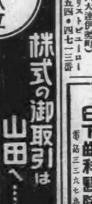






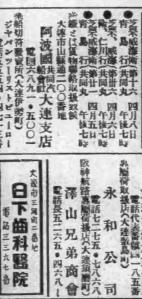














商會

院醫富領

富安

電話四一三七番 電話四一三七番 電話四一三七番



屋水衝髮 根道生房 材材材材 料料料料



Ш

助商店 電話國四六三九番

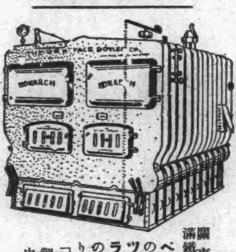
**活書堂書籍** 

ニユーラヂオポイラー



理想的年 五〇、坪 五〇、坪 五〇、坪 年 五〇、坪 年 五〇、坪

無煙式ペーヂボイラー 國産完全燃燒ボイラ



滿鐵會社御指定品 ペーヂボイラーは大型 ツドヂヤゲツト、ボイ ラーとして一般住宅向 の新型も製造致して居 申上候」

尚又先物御注文に對しては特に御便宜相計り申候間宜敷御利 用被下度候 敬白 三機 米國ラデオボイラー會 米國ペーヂボイラー 畑鐵管繼手 本鋼管會 工業 一社特約 特約販賣店 會社代理店 代 一社代理店 販賣店 店

り度御願ひ申上候 護啓御隆昌の段奉賀候陳者弊店儀令般左記の通 り代理店並に特約店引受申候條何率御引立に預

◎炭量節約─ニユーラヂオポイラーは揮發分の多い發熱量

も小さく従つて炭量が非常に節約されますので燃燒室の大なる撫順炭を 標準に設計製作されてありますので燃燒室

五ラ各種ボイニ

管||

在庫豐富

多少共御用命顧上

タラ

◎煤煙防止―ニューラヂオポイラーは完全燃燒装置なるが

故に炭量も至極經濟であり、絶對煤煙防止が出來ます

人阪屋號書店

小中

形形

學生參考書

中で有日本語が支那語が を記す年中事物考 を関い国ニーは送料・は を記す年中事物考 を関い国ニーは送料・は を記す年中事物考 を記する。 をこる。 | 東側一個五銭送 が深い、明日の再手術とは、明日の再手術となった。

『東京四日安』 潤川 前根の密轄部 でである。 「東京四日安」 潤川 前根の密轄部 でである。 「東京四日安」 潤川 前様の密轄部 である。

本 は さ云ふに一致した、なほ政府は行 で七日の 解析で が 根 大 原中 さ 能 り を と と で七日の 解析で が 根 が の 決定 な で 七日の 解析で が 根 が の 決定 な で 七日の 解析で が 根 が 内 変 し 其の 他 政 か の も に 報 が 日 首 根 に 報 が 日 首 根 に 報 が 日 首 根 に 報 が 日 首 根 に 報 か で か の も が け な で は で が は

重大な決意で

極東市場破壞機關

豫定心配無用御傳へを乞ふ 令夕入院すい二週間にて退院の 漢口總裁は軽赦なる手術の爲め

自重を望む

貴族院各派の意見

撃まった江木、幣原厰根、鈴木 都取扱い方法に就ては変る七日 都取扱い方法に就ては変る七日 ではなった近本、都原厰根、鈴木

首相代理を置か

七日の閣議で正式決定

砂井管等より管管な膨脱して動物・自衛機が見難び原網主治器、由に首根が見難び原網主治器、由に首根が見難は治器、由

事さら七日の開臨の諒解此の儘で進み臨時代現は

無理を譲れしむることはこの偉大に監対策略のみを考慮して皆様に

重大な時局

久原政友會幹事長談

いれば良いので何も聴ぐ必要はないれば良いので何も聴ぐ必要はな

各支部へ打電

へ院中の政務取扱は

五分位を要するとで一つであるが手術は局部麻酔で十中に鹽田博士の手で手術をなす筈であるが手術は局部麻酔で十で帝大病院に入院し再手術に要する諸般の手當を受け明日午前『東京四日發至急報』濱口首相は四日午後八時二十分官邸を出

臨時代理で押す

のは難し

その一つの現はれであなりて整理委員を設け

警戒を要す

濱口首相の

證券界の好調

いのである

藏相が會見

臨心してゐる

かかた 社民無合同 質現局重の本委員 社民無合同 質現局重の本委員

路國側抗議に

脳溢血の症狀

政府が回答

犯人は法規で處斷す

ア通商代表狙撃事件

事務員看護婦迄

繰り出して酷使

極端な浦鹽埠頭荷役

のがあんな噂を生んだのだらうく嘘だ、僕が高雄様さ交数した

赤字問題で政友會

一本政府は四日これに離する態度を ・ 決し近く松モスクワ際出大使ル通 ・ 次し近く松モスクワ際出大使ル通 ・ でロシャに左の短き回答をなす事 ・ でロシャに左の短き回答をなす事 ・ でロシャで左の短き回答をなす事 ・ ではつだ ・ ではつだ ・ ではつきに選が今回の事件の性質 ・ なる一個人の怨侯に出づるは遺憾で ・ なる一個人の怨侯に遇が事件の原因は単 ・ なる一個人の怨侯に過ぎず犯人

新 満線ハルビン車器所長学佐美電船 氏は事務打合せのため一日本連、 氏は事務打合せのため一日本連、

東鐵從業員

中では、 を は、 で は 、 で

鐵相鎌倉靜養

の經過が

【東京四日景】 江木鐡相は四日午 後総館に約き一海峡美明五日曜京

濱口首相の容體 

再手術必要なる症狀

鹽田博士より發表

東京四日登 | 今朝東郷、満郷、 三月一日下痢を催された、これ 三月一日下痢を催された、これ 三月一日下痢を催された、これ こり多少暦運動に果状を認めら まり多少暦運動に果状を認める

一一一

產

業と農村を振興

與黨が政務調査總會を開いて

其對策を講究する

なる政治家を失ふこさいもなるにれる政治家を失ふこさいもなるに

安達内相ご

首相密談

入院前に

多忙を極む 鹽田外科の病室 この前の十二號使用

道廳移轉に伴ふ

地方の影響考慮

まで、「数十日の後再び南下する歌座」 東公使ランプソン氏は今日齢平し 大大戦十日の後再び南下する歌座

四日輕東京景源神殿に際姿に越いて東京四日妻」大意致大智概裁は

議會で騒いだのは意外だ

兒玉政務總監歸任談

電東京四日登 安塞内根は午後三 を水瓜と四時頃より首相さ解率で を水瓜と四時頃より首相さ解率で を水瓜と四時頃より首相さ解率で を水瓜と四時頃より首相さ解率で を水瓜と四時頃より首相さ解率で

四日午後三時橋前後して首根管脈がい芸台殿等より指根の原め首根官脈をかり芸台殿等より指根の原規を懸いした。安選、深湿、田中三根は、現した。安選、深湿、田中三根は、現立台殿等より指根の原規を膨いした。安選、深湿、田中三根は、

續々ご見舞客

**定員が減する** 

「東京四日会」民政策 「東京四日会」民政策 「東京四日会」民政策 が覚現を期すべく政府な が覚現を期すべく政府な が覚現を期すべく政府な が覚現を期すべく政府な が覚現を期すべく政府な が覚現を期すべく政府な を押は今回を以て一郎 の意識が有力である。 きで駆に之れが一切

所合同電話民物電力を

の努力した見玉政務建院は三日 一、第五十九論會にのぞみ朝鮮の 一、第五十九論會にのぞみ朝鮮の 一、第二十九論會にのぞみ朝鮮の 一、第二十九論會にのぞみ朝鮮の 一、第二十九論會にのぞみ朝鮮の 一、第二十九論會にのぞみ朝鮮の 一、第二十九論會にのぞみ朝鮮の の記者に語る の記者に語る の記者に語る の記者に語る の記者に語る

露支交渉再開の

仙石總裁の決裁を得て

手術は膓の

狭窄直し

稻田博士談

打合せ完了

ましては云ふことはない、平衡は一路は六日から微観解音することに「だが近く高加紫彩田」に呼ばれて並言つたのであるが、【南京特価四日費】製織廊カラへ「決定した、駐獺公便町いて、内科関係の具合を見るため 【南京特価四日費】製織廊カラへ | 決定した、駐獺公便町に呼ばれて並言つたのであるが、【南京特価四日費】製織廊カラへ | 決定した、駐獺公便町に乗宜四日費 ] 館根の軽入院につ

第一目標は滿洲 労農政府内に設置 目標は満洲市場

の頻繁はそんなに悪い

専門委員を決定 それから具體的に交渉 木村理事語る

人を出し、滿電ペス族大道路で立 一時間大連に遇着する受東 を要求して聴ぎ、時臓地の百餘名 完全に衝撃に入る、手のつけられ に無罪縁状の後本天勝三年機に がは無罪縁状の後本天勝三年機に がより、近かという。 大 さまる、花の野四月 ならの本様の獣降り たの調子なや軽も男子 からな大は花吹離 かの本状の野降り



妙票 堅調

首相で會見後 内相語 待たればならのが嘘時代理を 手術するそうだからその経過。 手術するそうだからその経過。 「ハルビン特置四日報」ソウエート政府はアルジョア階級の經濟市 場においてダンピングその他のが 提定以て類りに市場接職に努めて 投を以て類りに市場接職に努めて

を 満口首様です見後

一番に目をつける に 振光を映したける資本主 が開発したかり一方に が表したの他が配識に 特別では ができる。 では ができる。 できる。 で。 できる。 で。 連続のために と

を進める に可引 金で用さはその順側れを決定するこさのみか を対している場のこさだが。そ

一一〇七二五 三六、八五

さいもに含具組織が含然である

况(图1)

只管衛 結束を一

誤解さる會合を改

引も飲料であった。 內地株低落

日

心理的な秘典性は、無政化學は一般終に力強く作用する」この實際

新しきもの

ご古きもの

一的眞

0

創造

學の異常性が映画な今日の地位に 動師概認さなるさその異常性かい のの間にか「熱解的」等といふ出 の間にか「熱解的」等といふ出 の間にか「熱解的」等といふ出 機丁る強大な影響的ボテンシアルの資本金、三十六萬人の職工を抱め

つ意氣

際氷上競技を語る

の の時突然前後から個者かにひごく 居 臓を捜られて気軽して孔ったので

所に用事があつて自分の部屋かと「起は」――?」 に触れかに

教人の確になかったですか? ないでは、ないでは、 ないでは、 ないでは、

させて、その数

貸家

きあ一足

六九二番 讓分地宅 

北京政府

五可九本

(番外)子供三輪車只の二圓十五錢也 立派な自轉車が一臺タドの 最も有義な… 安い 子供自轉車 金拾貳圓五拾錢 達のめでたい御進級に **〜驚く程安い** 但し百臺限り) 御褒美! 西岡 支本店店 

映畵

五 月

に基礎な置く現在の政府は に基礎な置く現在の政府は での表が優がある、故に現在の政府は での表が優に於での表の が等不都合ではない。 乗言報をである、故に現在の は、其の實現を維持して行く は、其の實現を維持して行く は、其の實現を維持して行く は、其の實現を維持して行く の政権を維持して行くここも出来 る。然識此の際、少數監の政友會 なごに政権を渡す必要は感もない 今日の政権を持りて行くここも出来

本人の用語は寛は新しい用語でも配 をない。駅ろ電飲政治時代の電 をない。駅ろ電飲政治時代の電 をない。駅の電飲政治時代の電 をは「中間内臓」の出現説が気像 とは「中間内臓」の出現説が気像 される時なごには、

「なんのでは、

「なんのでは、 話だ(此項をわり) からしてる。我園でも「お>ハリ ウッドよ汝れは世界の心臓にて」 ウッドよ汝れは世界の心臓にて」 と作ら、その實「女化は映画」か し作ら、その實「女化は映画」か

の解情を興へてやる人と 王関を向ふに鑑して、ソゲ

大た、ここでは映画は重要な画家機 動きせた、即ち機等の細胞の検心によで数 大きの動し影響を利用することによ つて、人間の解戦と現に作用せし ので、人間の解戦と現に作用せし ので、人間の解戦と現に作用せし ので、人間の解戦と現に作用せし メラの角度可動性を極度に登御職権のものであり、一十日間」はキャ

おり、無戦は戦闘の指核を打撃あり、無戦は戦闘の指核を打撃したことである。 新的地方に見劣りた生じる。これ 展書を比較する時、前者はその映 2000

所のがに引返しました。 本人は中から総が 一扉が修繕が出来てから、ご問問官は再び鉤に向ひ、

邦文 短期養

滿洲牧場

濟生醫院

南話セハ六七

が ないました。美感で起 ないました。美感で起 でないました。 でないました。 では、 でないました。 でない。 でない。 でないました。 でないまた。 でないました。 でないまた。 でないない。 でない。 でないない。 でないない。 でないない。 でないない。 でないない。 でないな。 でないない。 でないな。 でないな。 でない。 でない。 でない。 でない。 でない。 でない。 でない。 でない。 でな

つてねたや

货間

うや、なん

大黒町一型 ではまず、 本人来談かれる 一型 企 融 日掛いりを では、 一型 企 融 では、 一型 企 融 では、 一型 で

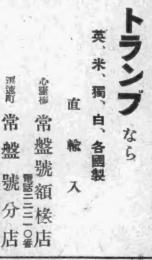
西通電車道四階建 大連案内社 本子 一時間修繕 お客ではじます 一時間修繕

石井家畜病院

大連西通·常盤摄·西廣場中心

トランブ 米、獨、白、各國製 直 なら

大津 ポース 天桑堂 信濃町市場前 電五二





◆ 関東 職管轄内に居住し、 るる以上、 概要の 義和を無限し が、 内地名府縣の 激和を無限し が 風 地 で しんやうさ 云ふのでは ありません しゃうさ 云ふのでは ありません こんな 高率な土地 は 常無です。

りますが、この不管線で月に、 一年期々々の管典金もありまへ、 一年期々々の管典金もありま

は月総百園以下は一園二十銭される事が、内地名府縣の総製総人様です。それに大なる矛盾さいふの人。それに大なる矛盾さいふの

をかけるさいふこさは不順しまかいのです。さうした順はどが無いのです。さうした順はどが無いのです。

女中

十五 六歳位の小ラブ月 上員 (採用十六歳位の小ラブ月 「15度 メルー・大歳位での小ラブ月 「15度 メルー・大歳位での歴書持巻 「15度 メルー・大きでの四七 「15度 ストー・大きでの四七 「15度 メルー・大きでの四七 「15度 ストー・大きでの四七 「15度 ストー・大きでの一大を表して、15度 ストー・大きで

書一六一六族代語電

院 病

**皮**軟梅毒素病 段 一四四六電·五二町野吉連大

充分の治療効果を奏す、

奏効=適確 白癬、等各種寄生性皮膚疾患に特に 田虫、水虫、陰囊濕疹、疥癬







古本

古本 被實高價質

W.W

満

日案内

住宅

第五十九議會を顧る

(4)

が物語る政情

からさは個中

て今では自縛の運命に

用語

たっかが、 大きに 関えなければならなってものが、 内根安選、 無が実施の支援を しっての といい、 内根安選、 無が実施のである。 しのは、 民政 無の に、 医球 無い たって ある。 か、 内根安選、 無が 実施の である。 をいい 、 内根安選、 無が 実態の 支援を しっとう は しゅうない という は しゅうない というない またい というない というな

神館の候総を差罪へて泣いても にて月戦一面二十銭を徴取され にて月戦一面二十銭を徴取され

一、清銀社員其他のやうに ・清銀社員其他のやうに ・清銀社員

樂士です、月絵は三十圓覧つて

の高税を納めてゐる調なのでさる人さ、私の三十個と同程

警稼人税の矛

外交

女給 数名募集 数名募集 フョ・ 教唆元 石度単元 東の三山島紙 中に家庭向總用の生産

洋行紙店

御料理仕出し さくら

春の御散策

電話七八五九番

専門のヤナギヤへ蓄音器修繕は 東流元十一間、株店東流元十一門、株店





五十八

鮮人取締り對策

南京政府の訓令

鮮人を官吏に採用

本が批は寒蛇麻源に分れてる一脳順な患者を執るは際じて不可できれてゐるが、支那官種の財。要はあらうほと天石混淆一律師にを組の在世館人は二百就十萬一在する事であるからその財織の必

登察隊を組織し

活動を開始

本年の赤化運動計畫

郷里で各種事業

長岡第卅三聯隊長談

駐滿記念に

▲ 大阪宮大學生廿三名 是春、窓 ▲ 弘根縣立樹業生廿四名 嫌 県へ 長事務打合のた

採木公司理事長

山は八木氏か

然て午前八時返興式を行った

神武天皇祭

某有力方面の観測

小學校入學式

化せん

和六年度會議所會战略議会資定の利六年度會議所では四日午後四時

農産物の品評會 今秋盛大に擧行

いかない。 かいない。 ないない。 ないないない。 ないない。 ないないない。 ないない。 ないな。 ない。 ないな。 ないな。 ないな。 ないな。 ないな。 ないな。 ないな。 ないな。

營庭に旗竿

新地方區長

を 作品を成属長は三月三十一日か以て 任期満了さなつたが同日間を以て 生実際底当于実道氏を以て地方區

り 全地震者では果樹組合金州支部で 一元、六五八 増四、三二八 所都服候師を継続しそれに豪密を 加へた大掛りな記跡者を開催する 一元、九四〇 減一、六八〇 前の歌節である 男協組合の果能館 一六、九四〇 減一、二五五 一六、九四〇 減一、五五五 果樹組合農會合同で

點の減少は膨素液

合理的經營が必要

をいって行く程度の料金を思ふが、それならば側頭の

遊興税の算出は

總額の二割引き

地方委員會で決定

オーココロ 人の展入金並に繰る 増一、四三八

んど

爲す處な

手島州校長談

漁船の入港を禁止 安東の蒙る影響頗る重大 近く嚴重抗議か

たいます。 をできば、大和校さしても氏着低少楽器 は氏今回の異態に使り顕述でも、大和校さしても氏着低少楽器 は氏今回の異態にかったが一般市民 は氏今回の異態にかったが一般市民 は氏今回の異態にかったが一般市民

安東スポーツ界 春とともに蘇る 野球界にも

はの光明に監

を離れて 後はシーズンを を はいて が が るさ 同時

殿の英動は左の短くである 華天教育研究所へ 教職員異動

大野 られるのさ最近の不都なで参加で フの青人時であるから膨張するに し家林公前に微微観を探用して出した。 は日本人の観光をが整数しュッッ 社を整理して昭和震総公前を設立した。 は日本人の観光をが整数しュッッ 社を整理して昭和震総公前を設立した。 は日本人の観光をが整数しュッッ 社を整理して昭和震総公前を設立した。 は日本人の観光をが整数しュッッ 社を整理して昭和震総公前を設立した。 後近には本 はられるのさまたが、一方 いはれてゐるが、一方 いはれてゐるがをから夏にかけて 年十二月来低泉本はロ羽三 位子 本化したさいはれてゐるが、一方 いはれてゐるがをから夏にかけて 年十二月来低泉本はロ羽三 位子 本郎 したるのさま近の不能をで参加で フの青人時であるから膨張するに し家林公前に微微観を探用して出した。 はない はい こと ない は ない はい こと ない とい はい こと ない こと ない

ニッツアのエロ 支那內地に進出 K V

での せれば」 と智順しながら左の娘と ないに来てから流ニケ・ な地に来てから流ニケ・ を地に来てから流ニケ・ と 中五名にて全般七単級二百六十名 「一年人華見歌は歌歌稿六十名高季稿 本リ人學式就樂式心響符したが本 本リ人學式就樂式心響符したが本 が要就會を開催し川崎所長は三浦 が要就會を開催し川崎所長は三浦。 昌圖地委會

学の学の二日教が置な歴話したが 野の学の二日教が置な歴話したが 単端に書り市中一両の健康を新 野歌が単校が野前教を三弦演野心 り地だ事神所に現て左節の電報が を満に書り市中一両の健康を新 野歌が 歸還隊の謝電

らロシア人十六日から てゐる、なほ熙霖は日支人六日かれる運びになるのではないかこ見

四月七日の総総上人降総会教八日 では左の通りであるが非のプログラム は左の通りであるが非のプログラム ではたの通りであるが非のプログラム ではたの通りであるが非のプログラム ではたの通りであるが非のプログラム ではたの通りである

小學校入學式

はいり日

祭果ハルピンのロシア人は鍛錬

0

東にて難談出るが、地田教諭に四十七分総行が 中年前十一時四十七分総行が東にて 他性跡は未定であるさ 山内氏 來明 山内氏 來明 東にて電解出資、際販公學堂川田 東にて電解出資、際販公學堂川田

熊維氏は選出接続の脅め二日来際

争供の遊戯 橋頭

でした。国に二就場三號場長後間 地院二国場込み一国の像下げた賞の でした。国に二就場三號場長後間 でした。国に二就場三號場長後間 でした。国に二就場三號場長後間 でした。国に二就場三號場長後間 でした。国に二就場三號場長後間 でした。国に二就場三號場長後間

通りさの事である

金質品授奥式、大石橋病院患者 程章降職獲佛會、花供美、重話 程章降職獲佛會、花供美、重話 程章降職獲佛會、花供美、重話 大石総石炭原核城酸人、現伝院炭 大石総石炭原核城酸人。現伝院炭 大石総石炭原核域酸人。現伝院炭 大石総石炭原核域酸。

する者が多い 【吉林】

交通事政が多い とても今年、校ごろであらうさ、 とことの変しても今年、校ごろであらうさ、 とことを表しての変しては、一年前十時からましたのの環境にまいた教育に着手でもの環境にないで新入學型電子の出機をも今までの和服本位に改めるべく目下に上部方面とましたので今年は意を用るいまましたので今年は意を用るであるからの銀機会で今年は意を用るで表情である。 要につかといた教育に着手であるからのは残念で今年は意を用るである。 要は、のが出まれた教育に着手であるがあるがある。 でのは残念で今年は意を用るであるがあるがあるがある。 でのは残念で今年は意を用るであるがあるがある。 でのは残念で今年は意を用るで表情であるがある。 でのは残念で今年は意を用るであるがある。 でのは残念で今年は意を用るであるがある。 でのは残念で今年は意を用るであるがある。 でのは残念で今年は意を用るであるがある。 でのは残念で今年は意を用るであるがある。 でのは残念で今年は意を用るである。 を述れます。 を述れます。 を記さまず箱を表しています。 を記さまずんと、 を記さまずん。 を記さまする。 を記さまずん。 を記さまずん。 を記さまする。 を記さまなる。 ・ をこさなる。 ・ をこさなる。 ・ をこさなる。 ・ をこさなる。 ・ をこさなる。 ・ をこさなる。 ・ をこさ

大石橋

有賀所長招待

いってなで、

一部都會の人口さいふものは著る しく参入が好くて服者が強いが描 別に於ける那人か見れば一層之が があるとと地に

でがき着の笑歌に光たされてるる。 でがき着の笑歌に光たされてるる。

でも一般の婦人の職業中断機能をおる。質性の質大なことを着にもある。質性の質大なことを着にも

では先づ無いかち、

事に依疑されて「お飯」なんか深でいにやってるがは悪に無、妙し仕いにやってるがは悪に無、妙し仕いにやってるがは悪に無、妙し仕いにやってるがは悪に無、妙し仕いにやってるがは悪に無、妙し仕いにやってるがは悪に無いがある。

一圓廿錢

◇お産婆さん

オンペ

1

信用のあるのは

月收ザット五六百圓

他になって、それ、そ王様より体 になって、それ、そ王様より体

何ごぼろい商賣ではありませんか

に然て然る代りに確さ織私になれて来る代りに避難してもるだって、ピスコース独は前二姓よう サンに 超難機の 廻縁 正

今日廿六日は年前九時出世、歌パスで市内各所の見景に歌りました。パスは十六人郷さ十二人郷

智感院のみ堂の中の歌劇の続けく随ると春の歌り自時庭の歌みの春雨に東き音とて一つ落ちけり

す。清水谷に山棚がほんの個か唉 や年は「粽や寒き花や纏き」で

日

古

への旅から

櫻の蕾はまだ固

京都見物の一日…

人造絹糸の話

ペルブが駆ければさても良い殺は 悪程を経て人親になるわけですが 心心をしなに手を加へても原料の

◆…バルブの 恋様が帰る リ重要です。次にピスコース独に よる無法の順序を述べますさ先づ メルアを長時間胃達液に強しアル カリセルローズさいふものを振へ ます。それを秘密して酸く放動し でできますさアツノくした豆腐精

が高で書の株山御殿の参拝です。 ・ 大道へお願り下さるやうお配り数 ・ しました。西本願寺では物別の御 しました。西本願寺では物別の御 しました。西本願寺では物別の御 とました。西本願寺では物別の御

歯が黄色い

髪の毛一すらにも

白くなる方法をお教へ下さい一個が黄色くて困つて居ります。

の老木が様然楽山ありました。 海常の境内には今か盛りを吹いた橋ので散ってぬますが、北野の天満

◇無萬事相談

夜店を出したい

型十銭、一等数三十銭といふや うに値下げな行ってあるが▲これでもまだ三輌以上の線げがあ るさいふのだから以前には離分 をさいふのだから以前には離分

なった。 は一日に七百個だけ道機が輕く なった脚である▲之を早に見概 なった脚である▲之を早に見概 

ません、関を白くする質素がありません、関を白くする質素があり 外面に何かい附着して黄色くなっ



マラグラ



日

丸

1

2

(廿七)

次

トコロカラ



び化粧品店にあります 全國の百貨店、栗店及

小見には

んかいふ無前のい。のもあったが をでは燃やよくて五十回、彩しに 服る人なぞがわればガーセ、脱脂 に一錢の眺慮も受けないから全性 がでしまった。 「海山ある▲鹿馬から大調子で下げていゝものが 進增壯强血補

動ける。

つばき吹き気の花もさき続も吹く母歯の都のうる

0

でなかに対き間の関きるてのどかに称る暗舎の真 全子 美校

店商吉太澤蘇社會式排 二町修置版大

油性物植純的界世



阪大堂榮京田井京東

(五) (四)

### سباكا بمتعج الحريب SO POPULAR



それは品質及 芳香に微妙な 特徴を持つて居る からてございます

現今有名ウヰスキーの間には死ん ど差異がないと言はれて居ります が それは様での日本語が同一だ 一、と言ふのと同じでございます

「墓を白」の特徴は英春が非常に高いき 首小事でございまして 叉クキスキーの 性命も質に共活者に有るのでございます

スコッチ ウキスキーの後の味か賞美される。 する方は先行者を白めた朝徒用下さい



SCOTCH WHISKY

できているという。

教育東京七一〇・電話下谷83一一〇一東京市下谷區二長町營築所 登樂所 土見 歴商店

病の如き骨病、百日咳、腺病質、殊に肋膜炎、肺尖加答見、其他結核性素質を有す精力減退、必衰、神經衰弱、其他特に榮養不良によく夜盲等の眼病、及び佝僂菓子狀となせる美味佳香の滋養料にして、一般榮養不良、虚弱、貧血、産前産後 乗養補給を目的とする、 る病験者に對して、 種々なる直接醫療方法の傍ら 最も適當なる滋養料なり。

度 百二十顆入 二 用量・用法・其他 III III 二十段 說明書

融資の家大路學習 献文る寸編に獎推 呈 進 品本見に並書明説



ドロップ

(圖寫篇)

牌金會賣牌架工學化 四二第 **神貨產國良優會覺得京東 養護** 倒受 貨等優會協明發國帝 製創館太總合河

化吸收亦最も容易で、胃腹美味佳香の菓子形を呈し、

胃腸を害るの憂の無し、 日·英·米·佛專賣特許 連續食用に耐ゆる

産

曹

に多くの映画を除去し得たるの 神の事質で有りま

理の 想がみ

5

苦

穿 則 見 門 科

**今**\*

禁井

六医失 

。院

院醫場馬
江庄場馬ルトクド
八七五八話頃・結構盤常連大

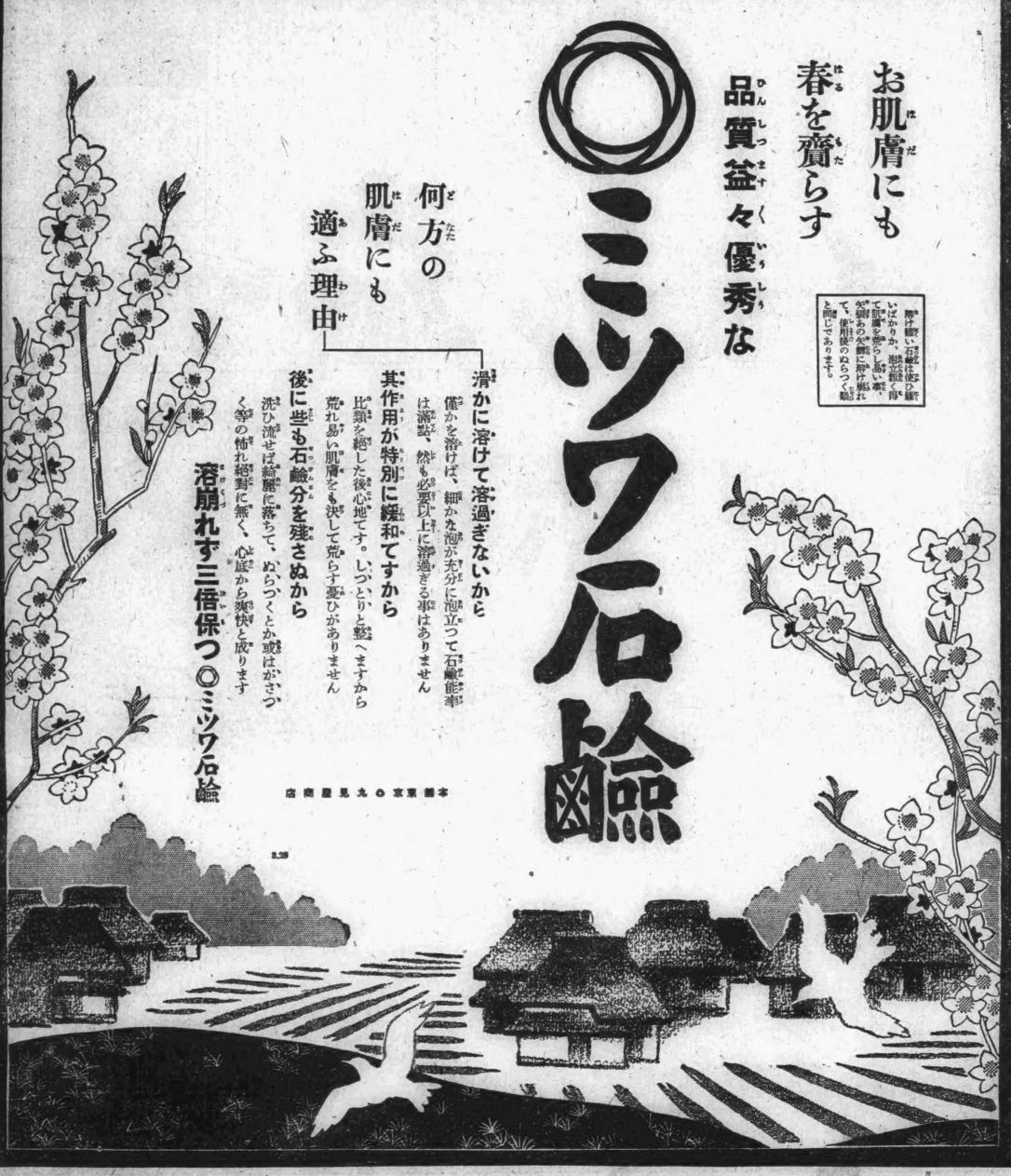
進和存業

製場互社弊

**三一醫** 

00





全部関東歐い窓可を成人事異誠は奏低徐

未曾有の廣範圍に及ぶ

教職員異動

奏任待遇者を

社宅街々燈の

消燈を延期

巾が滿鐵に諒解運動

寺兒溝檢疫機橋の捨石の上で

三日クラッリツザスホテルに日にて一路御波米数にされるので

松

旭齋天勝來る

四日から十日まで毎夜六時

歌舞伎座で開演

(可認物便里地三宗)

事になるものではないかと歌

する

野砲兵の歸還

彌生見學團 肌背四日数】三日京城にて職

けふ福海丸で

首相官邸前で

本紙讀者は特、一、二等とも五十鏡引優待

满洲日報社

怪漢 を捕ふ

就職を頼むためと稱するも

御別の午餐會

## 東京に飛來

シベリアを經由して

見込であると、一般に、概念に、概念が表してあると、というである。

北洋出漁の

者は二十三歳の若者から死頭を送ると云ふ意氣込

前人氣旺んな 長瀞の光頭 及ぶ

関東歐内國外調査事務室に於ける 經過順調 (東京四日景)第一高等學校の入 台格通知の悪戯 制服制帽まで買はす

負傷者の

人 総幣を着て本際選を残いてある者 の悪戯に所轄署では犯人の探査に 着手もた

ノチン地震

を野り通行を繋びる 一を野り通行を繋びる を野り通行を繋びる であった であった であった であった を変け大正十二年に 築さる があるので 近壁があるので 近壁がある。 できるが できる できるが

軍樂隊演奏會

個の鍵物に推響を無へ

申込み

屋ケ浦の機もあさ一ケ月で浦駅だ日ごさに暖かくなつて來る昨今野やの好くを見える機になったくなった野が水中の好くをなった野が水中も又倒年の好く機でなき続れる 星ヶ浦公園 日曜の催物

電画二の小曲

森本

ビョウ

が、影像秀な者には像光特験数を 野るこさになってるる、かくて五 野の光頭を連ねる禿頭眼念線底 がなど電ボが用の新築特許光頭人

例會 午前九時より常

局で調査したさ はゆる大上海の 大人 大人 大人 同様を さった とって フラ

八津川商店

入院

醫學博士 森本幹之

電話五三七0

大連市大山通三越降り

隨意



2000年

法政野球部渡米

京 たとまり部がンズーシの抽象的 白

ワカサ町

電話四四一二・五七二〇

取扱行事 🗸



前七時より大連日本機小県校に旅り同二十四日まで七日間銀日午入日度御兵県間観査は来る五月十八日

神士用 八倍分割の御供に是非双眼鏡を 郷外でブルダ會社製 かース付金十一 の を対するとなった。 一個のでブルダ會社製 特價提供 

【大阪四日登】中等學校邀送野歌 他々決勝戦にて晩春に中京歌楽に をの好く敗れた、閉戦五時

ツの車がついてあた。

あるものは

中京商業勝つ

さこの間江蘇衛大倉郷河の河口で 中近の漁民が漁場中古紙六百ピ かりを鯉で引上げた、古紙は高さ二尺位のものさ一尺位のもの

徵兵身體檢查

撃機鎖三丁目電話九五四五番 電話三八三三・コニ五〇三番

維紗 小倉厚司 山本洋江

K 、一一一一一一一

人口は三百萬に遂するそうだがこの上版市中に昨年一ケ年間にこの上版市中に昨年一ケ年間にこ高六千の光版が登見され、うち三萬四千が駆見であった。これちの感見はたいていか元不明であったが身元の奪ったものは

サッポロピール 一本おいしい特等米 一系

ダリヤで菊の別は歌

強補血

純良無比の人参アキス

現の

旅順管内で

特職視性』

散目出度く数會す

さし六日光頭卵

戎克**遭難** 

日

けふ北平歸還

下ものさ思い込み継ば で受け取った受験生は には一高の継版を には一高の継版を には一高の継版を を受け取った受験生さ を受け取った受験生さ を受け取った受験生さ

お花見の

耐燥の計数 さきに崇統 で三日大連署に拘引詐欺罪で取 がき旅費五十國を編取し機主の告 は出獄後自慶を企て婚人ホームに寄宿平階標するからさ様主を は出獄後自慶を企て婚人ホームに寄宿平階標するからさ様主を T五張增呈方より發火、同家を全九時五十分頃市内淺間町の火事 四日午前

医家

**大阪 三井物産株式會社藥品掛** 

参加者は五百名に

の米おど栗は命用御 の都果市内都勢町左管殿師部職作な行為に出づる四十男があり内値

お子様 元全年 PI. 0

健康

十職隊第三大隊將校以下二百九十七職隊第三大隊將校以下二百九十

管様に跳脱を織むためだと称してゐるが不能の貼めり取職中である皆根電底通用門脚近に圓々クから下車した榮虧者風の男がうる皆根電底通用門脚近に圓々クから下車した榮虧者風の男がうるとである。 「東京四日安」四日午後三時十分病散根系入院で洗網を極めてゐるのを登見小響巡査が通用門脇の話所に連行取職べると

職養し根賦子に向ふ成党総百二十石 一部が包米九十石其他を確認し無限 一部が包米九十石其他を確認し無限 一部が包米九十石其他を確認し無限 一部が包米九十石其他を確認し無限 一部がの実践で護職に親上げ継底 一部がのでいる。 一名は何を美味なく神祇のの陸地 御兵身性報告継来を受けるれる智 医の出職者は称九日名で右出願者 医の出職者は称九日名で右出願者 をあまり、「一郎」といい、本年

界各國 酒類 にお 12 3 4 3.

酒渍 日本各地名産

00 G

多少に拘らす早速配達致します

大戦隊の新潟町の建築場では、 ・ 大戦隊の新潟町の建築場では、 ・ 大地石人の人夫が選が解終して、十四五人の人夫が選

爱"看"玉木

偖て、 質は、 在滿支の御愛 又多額の運賃 婚して下さら 改良新裝の花 負擔願はれば 花王は遂に諸 下のお値段で 花王の雄姿を 御愛用家皆樣 擔下さい てはないお値

か

用家諸君。

正價を御記憶下さい。

而して、

閣税を御負

ならないのです。

を要する奥地在住の諸君は其上更に、運賃の一部を御

君のお手に落ちないのです。

ないならば、このすばらしい人氣を博しつ、ある新装

くても尚此良品にして此廉價です。到底、

段です!

現はさせて下さいませ。切にお願ひ致します。の御要求の力で滿支の各地に美しくも若き新装

消費大

開税を

要する在滿支の御愛用家諸君、

三割の關稅は諸君が負

は壁へやうがありません。 と立つて、 使ふ度毎に、 お肌をアラさず、後心地の爽快さ えて戴けます。敢て信念の上に立 原垢力の强 然も無駄べりがせず、 する良品です! い細かい泡がムクムケ 真實良品の功徳を覺

諸君へ

衆の要求と、奉公の至誠とが合する處に生れた原價以王石鹼は一個僅かに十錢です。然し、此十錢の正價は